

# 中小企業あきた

年頭所感..... 1

新春特別企画 ～年男・年女の皆様にお伺いしました～

「今年は酉年！ 2017年私の目標・抱負」..... 5

1 佐竹敬久秋田県知事との懇談会を開催 ..... 7

○景況レポート 11 月分..... 9

○話題の広場

中央会事業より..... 20

支援団体活動レポート..... 21

1  
JANUARY.2017



題：「艶美(ケマンソウとチューリップ)」 撮影：桑原 功氏(本会副会長・協同組合秋田卸センター理事長)

# 年頭所感

秋田県中小企業団体中央会

会長 藤澤 正義



新年あけましておめでとうございます。平成29年の年頭にあたり、会員組合及び組合員企業の皆様に謹んで新年のお慶びを申し上げます。

また、日頃より本会の事業運営につきまして格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、北海道新幹線の開業、リオオリンピック・パラリンピックで過去最多となる41個のメダル獲得、世界平和に向けてオバマ大統領の広島訪問や安倍首相のハワイ真珠湾訪問など明るい話題が多く聞かれ、国内経済をみても安倍政権の下で着実な経済対策が実を結び、20年以上にわたるデフレからの脱却を図るとともに、着実に景気回復に向かった1年でありました。

しかし、少子・高齢化の進展や原燃料価格の乱高下、建設業・運輸業・自動車整備業をはじめとした一部業界での深刻な人手不足等に加え、中国をはじめとする新興国の景気減速や、英国のEU離脱表明、韓国における政治経済の混乱、米国大統領選でのトランプ氏勝利による様々な政策転換の可能性など我が国と密接な関係にある諸外国の情勢により、私ども中小企業・小規模事業者の経営は予断を許さない状況にあります。

実際に、本会の情報連絡員による景況調査の結果でも、全体のDI値は年間を通じてマイナス基調から抜け出せず、今後回復する兆しが見えない状況が続いております。

このような中で、本会では今年も秋田県中小企業振興条例の理念の下、全会員組合の皆様への巡回訪問を通じて、活動指針である「強い組合・強い企業づくり」実現のため、昨年施行された「中小企業等経営強化法」に基づく経営力向上計画の認定に向けた積極的な支援を展開するとともに、本会が秋田県地域事務局として平成24年から延べ391社に対して36億7,105万円の交付を行っている「ものづくり補助金」を継続して実施してまいりますので、組合員企業の皆様におかれましては是非ともご活用頂きたいと考えております。

さらに、昨年本会の支援のもと、秋田の代表的な特産物である「いぶりがっこ」の製造団体等が連携して秋田県いぶりがっこ振興協議会(仮称)を設立し、地理的表示保護制度(GI)の取得を目指す取り組みが本格的に始動しましたが、今年は県内の多様な地域資源に目を向け本県の特性を生かした多くの地域ブランドの取得と強化を目指し、本県農業と加工・流通業との連携をますます加速させる取り組みを行ってまいります。

さて、今年は「酉年」ですが、十二支や干支の考え方で酉(トリ)は「取り込む」に繋がるといわれ、「運氣」や「お客様」を取り込めるため「酉」のつく年は商売繁盛に繋がると考えられているほか、「酉」の由来に「果実が極限まで熟した状態」という言い伝えがあることから「物事が頂点まできわまった状態」が酉年だと言われております。

会員組合および組合員企業の皆様におかれましても、運氣や情報を積極的に取り込み、商売繁盛の1年となりますことを祈念しております。

結びになりますが、会員組合および関係各位にとりまして本年がご健勝で飛躍の1年となることを心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 年頭所感

秋田県知事

佐竹 敬久



明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかな新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、シニア世代の精鋭が熱戦を繰り広げた「日本スポーツマスターズ秋田大会」の開催、県内の3行事を含む「山・鉾・屋台行事」のユネスコ無形文化遺産への登録は、本県の魅力を国内外に発信する契機となりました。

また、産業分野では、成長が見込まれる航空機や自動車、再生可能エネルギー、医療福祉、情報関連産業を重点分野として、中核となる企業の誘致や県内企業の参入に積極的に取り組み、新たなビジネスチャンスが広がった一年でもありました。

中小企業団体中央会では、秋田に在りながらも確かな技術や素材を武器にして、首都圏でのメガマーケットにチャレンジする「東京でのお土産開発事業」や、本県特産の漬物いぶりがっこのブランド確立を目指す「組合連携コーディネート事業」などにより、県産品の知名度向上や販路拡大につなげるとともに、多様なニーズに応じた専門家派遣など、業界全体の活力向上と組合企業の支援に御尽力をいただきました。

さて、県では、これまで「第2期ふるさと秋田元気創造プラン」や「あきた未来総合戦略」に基づき、産業振興による仕事づくりや移住・定住対策、少子化対策等、人口減少の抑制と地域の活性化を図るための攻めの取組を集中的に展開してきたところでありますが、今年は「第2期プラン」が最終年度を迎え、「総合戦略」は折り返しの年となります。

これまでの成果と課題、社会経済情勢の変化等を踏まえながら、産業振興や人材育成とともに、県民の生活を支える基盤づくりなどの取組を一層加速してまいりたいと考えております。

県内の産業界が結集した中小企業団体中央会の皆様には、共同事業による生産性の向上や、海外展開も視野に入れた取引交渉力の強化、組合間連携の推進などに取り組んでいただきたいと思います。

また、過去最高水準に好転した雇用情勢を背景に、大都市圏では本県以上に雇用の売り手市場が進み、県内企業との人材獲得で競争が激化しておりますが、将来の秋田を支える人材確保は重要な課題でありますので、引き続き、多くの若者の県内定着にご協力をお願いいたします。

結びに、新しい年が皆様にとって、希望に満ちあふれた飛躍の年となりますようご祈念申し上げ、年頭のごあいさついたします。

# 年頭に当たって

全国中小企業団体中央会

会長 大村 功 作



明けましておめでとうございます。平成29年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

平成28年を振り返りますと、英国のEU離脱表明、米国のトランプ氏の大統領戦の勝利など様々な事象による国際経済の不透明感が増す中、国内では、少子高齢化・人口減少による国内市場の縮小と実需全体の収縮や、熊本、鳥取、福島での相次ぐ地震、北海道や東北地方を襲った台風・豪雨による天災などもあり、多くの中小・小規模事業者は、非常に厳しい経営を余儀なくされ、景気回復の実感が得られない年でした。

他方、中小企業等経営強化法の施行、消費税法の改正による引上げの実施時期と複数税率制度導入の延期、TPP協定整備法の成立、IoTやAIをはじめとするデジタル化など、中小・小規模事業者を取り巻く環境は、想像を超える速さで変革しています。

政府は、「ニッポン一億総活躍社会」を閣議決定し、安倍総理の強いリーダーシップの下、「働き方改革実現会議」等において、同一労働同一賃金などの非正規雇用の処遇改善、賃金引上げと労働生産性の向上、長時間労働の是正、転職・再就職支援、人材育成などの改革に取り組んでいますが、私も同会議のメンバーとして意見を申し上げてきたところです。人手不足が深刻化していますが、元気な中小・小規模事業者は、多様な人材を育成し、活用していることを実感しています。

こうした中、昨年10月19日に石川県金沢市のいしかわ総合スポーツセンターで開催した第68回中小企業団体全国大会では、組合の力に改めて意識を集中し、中小企業の生産性向上の底上げと、本業の稼ぐ力の強化に向けて全力で取り組むことを確認いたしました。また、11月29日には、安倍総理をはじめ多数の来賓をお迎えし、創立60周年記念式典を開催することができました。人間で言えば「還暦」であり、平成29年は、新たなスタートを切るつもりで、諸課題の解決に全力で取り組んで参ります。

まずは、組合の付加価値拡大への支援です。「ありきたり」の組合活動では価値はありません。組合の先(組合員)の先(顧客)の先にあるニーズを把握して、組合ならではのサービスの提供を図っていくことが大事です。また、組合事務局の事業承継も急務と考えています。地域社会との連携＝絆を深め、地域の経済を支え、挑戦する中央会としての存在感を高めていきます。

本年が、中小企業組合と中小・小規模事業者にとって充実した1年となりますことを心よりご祈念申し上げます。年頭に当たってのご挨拶とさせていただきます。

平成29年元旦

# 年頭所感

株式会社商工組合中央金庫

秋田支店長 奥田峰利



明けましておめでとうございます。平成29年の年頭にあたり、秋田県中小企業団体中央会並びに会員組合、組合員企業の皆さまに、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年のわが国経済を振り返りますと、良好な雇用環境が続いたものの、消費者マインドの悪化から個人消費には弱さがみられました。海外経済の減速懸念から輸出は低迷し、設備投資も弱い動きとなりました。また金融市場の動揺を受け、回復には停滞感がみられました。

当金庫の「中小企業月次景況観測」によると、景況判断指数は好転・悪化の境目となる50をやや下回る水準で一進一退の動きとなり、中小企業の景況感は概ね横ばいで推移しました。一方、雇用面では調査開始以来の最高値を更新するなど、中小企業の人手不足感が高まっており、労働需給逼迫による人件費負担の増加が懸念されています。

このような環境のもと、様々な要因で業績や資金繰りに不安を抱える中小企業の皆さまに対し、組織をあげてセーフティネット機能の発揮に取り組み、中小企業の皆さまの資金繰りや経営の安定化へのサポートを通じて、地域の雇用維持・経済の安定に貢献できるよう、取り組んでまいりました。また、中小企業の皆さまの企業価値向上のため、ものづくり補助金や中小企業等経営強化法をはじめとする国の設備投資促進施策と連携するとともに、海外展開を行う中小企業や地域経済への波及力が高い中核企業、地域資源の活用に取り組む中小企業や中小企業組合の皆さまに対し、地域金融機関と協調しながら、リスクマネーを供給してまいりました。また、幅広い業種・業態において事業再編や構造改革の動きが加速することが見込まれる中、「M&A」、「事業承継支援」、「ビジネスマッチング」等への取り組みを強化してまいりました。

さて、昨年8月に秋田支店長に着任して以来、秋田県の素晴らしさ、県内の皆さまの団結力、実行力、地域に対する思いを強く感じています。本年も、引き続き皆さまからのご相談に対して、懇切、丁寧かつ迅速な対応に努め、商工中金の強みであるネットワーク機能、総合的な金融機能を結集し、グループ一体となって皆さまの成長に取り組みます。「中小企業の、中小企業による、中小企業のための金融機関」として、これまで以上に皆さまから信頼され、お役に立てるよう、支店職員一同、全力で努力を続けてまいりますので、今後とも格別のご指導とお引き立てを賜われますようお願い申し上げます。

皆さまのご繁栄とご健勝をお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

# \*新春特別企画\* 「今年は酉年！ 2017年私の目標・抱負」 ～年男・年女の皆様にお伺いしました～

今年の干支は「酉」(とり)。そこで本号では、年男・年女の会員組合役職員の皆様に、2017年を漢字一文字で表してもらい、目標・抱負などをお伺いしました。

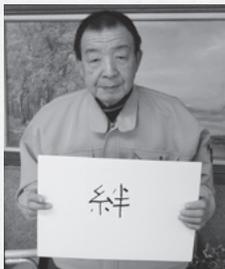
## ① 2016年心に残った出来事

北鹿電気工事業協同組合 理事  
木村 正志 さん (昭和20年生まれ)

① 孫が高校生になったことです。娘が苦勞して授かった子供なので、高校へ入学したことが特に感慨深く、私の励みになっています。

もう一つは、中央会さんの通常総会で組合功勞者として表彰されたことです。周囲の方々からも祝福され、受賞して良かったです。

② 安全第一はもちろん、健康第一、お客様第一で日々の仕事に取り組みます。また、独立開業して15年が経過しましたが、自分を取り巻く全ての方々に感謝しながら、今後も一生懸命努力していきたいと思っています。



## ② 2017年私の目標・抱負

秋田県生コンクリート工業組合 理事長  
村岡 兼幸 さん (昭和32年生まれ)

① 昨年は、弊社の代表取締役社長をはじめ、全国生コンクリート工業組合連合会東北地区本部長、秋田県立本荘高等学校同窓会長、茶道裏千家淡交会東北地区委員長など、仕事をはじめ文化や芸術活動でも重責を担う節目の年となりました。

② 千利休の「利休道歌」にある「稽古とは 一より習ひ十を知り 十よりかへるもとのその一」という一節を心に刻み、初心を忘れず仕事に業界活動に、そして茶道、ゴルフ、文化活動に一所懸命に励む一年にしたいと思っています。



秋田県パン協同組合 事務局長  
高山 尚 さん (昭和20年生まれ)

① 2016年は「申年」でしたが、「騒がしい年」と言われる通り、通常とは違うルートを通った台風や猛暑、北海道の雪害や水害、熊本地震といった天災をはじめ、想定外の出来事が数多く起こった印象を強く持った1年でした。

② ズバリ「変化への対応」です。世の中が時々刻々と変化する中で、2017年もどのような出来事が起こるか想像が付きませんが、様々な変化に臨機応変に素早く対応していく一年にしたいと考えています。



秋田電気工事協同組合 専務理事  
尾形 一美 さん (昭和32年生まれ)

① 一つ目は、15年ぶりにオーストラリアのケアンズを訪れ、のんびりと楽しむことが出来ました。二つ目は、小学1年生の孫と走って遊び、転んで怪我をしてしまったことです。まだまだ若いつもりでしたが、元気な子供にはかないません。

② 健康で、会社のため業界のために頑張ります。また、家族4世代で家を新築します。家族の希望を叶え住み良い家にしたいと思っています。今年は、家族や仲間そして業界も和を以て和やかな年であってほしいです。



二ツ井町商業協同組合 副理事長  
高橋 剛 さん (昭和32年生まれ)

① リオデジャネイロオリンピックの陸上男子400mリレーで、お互いの脚力を補い合うチームワークと緻密な戦略で日本チームが初の銀メダルを取ったことです。スポーツでの出来事ですが、銀メダルを取るまでの「過程」がとても印象に残りました。

② 個人事業主でしたが、平成10年からは株式会社として経営を行っています。ぜひ今年は、過去の積み重ねを打破し少しでも脱皮する年となるよう、守りではなく攻めの姿勢で頑張りたいです。



県南自動車整備協業組合 職員  
齊藤 栄幸 さん (昭和32年生まれ)

① 仕事面では、老朽化していたリフトが新しく入れ替わったことで、検査業務等の作業効率が上がり、モチベーションが向上したことです。個人的には、東京観光で皇居やスカイツリーなどを巡り家族水入らずで楽しめたことで、心身共にリフレッシュできました。

② 体調管理の徹底とミスの軽減です。今年で60歳を迎えるため、健康面には十分留意したいと思います。また、書類整備等において入念な確認を行い、焦らず確実に作業を行いたいと思います。



秋田県稲庭うどん協同組合 理事長  
佐藤 正明 さん (昭和44年生まれ)

- ① 「現代の名工」七代佐藤養助が八代目の私に伝承された一子相伝の技を礎に、先代が監修した「稲庭干餛飩 伝承 八代目」88個を限定販売し、県内外のお客様より「美味しかった」のお言葉を頂きました。お客様より喜ばれ、感動を与える職人でありたいと改めて感じた1年でした。
- ② 社業を支えてきた一子相伝の製法を伝承する者として自分自身の技を精錬するとともに、「共育」をコンセプトに社員一丸となり10年後の将来を見据えた人・物・店づくりを追求した企業づくりに精進していきたいです。



秋田県主食集荷商業協同組合 職員  
大野 真理 さん

- ① 姪を授かったことです。新年1月に生まれる予定で、年内はとても楽しみにしながら毎日を過ごしました。元気に生まれてくる可愛い姪に1日も早く会えるのを心待ちにしています。
- ② 公私とも充実させて、笑顔が溢れる一年にしたいです。組合では総務課で企業共済などの会計を担当していますが、今年度から営農集団も担当しており、確実に業務を行いたいと思っています。また、趣味のゴルフも目標スコアを目指し腕を上げたいです。



大曲仙北電気工事協同組合 職員  
藤原 富士子 さん

- ① 紅葉シーズンに、同級生らと初めてトレッキングに挑戦したことが心に残っています。普段のデスクワークや日常生活では味わえない自然を感じ、自分の足で山を歩くことや登頂した時の達成感を味わえることがトレッキングの醍醐味だと実感しました。
- ② 「一日最善を尽くす」です。日常業務や私生活で実直にひたむきに取り組み、自分自身の出来る限りのベストを尽くすことがスキルアップに繋がると思うからです。何事も初心に帰ります。



秋田県火災共済協同組合 職員  
岡田 愛衣 さん

- ① 昨年11月に、関東に住んでいる高校時代の同級生5人と、2泊3日の旅行をしました。卒業して以来、同級生と長い時間一緒にいたのは初めてのことで、東京ディズニーランドやよこはまコスモワールドなどで楽しく過ごしました。
- ② 様々なジャンルの趣味に挑戦してみたいです。スポーツでは、ヨガとマッサージ技術の習得を目指したいです。また、和食が上手に作れるように料理教室に通うなど、好きなことには素直な気持ちで挑戦したいと思っています。



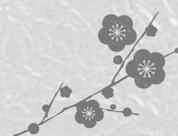
協同組合秋田県中小企業労務協会 職員  
館岡 葉月 さん

- ① 家族3世代6人で、ハワイやディズニーリゾートなどへ旅行したことです。常夏のハワイではゆったりと楽しめましたし、ディズニーも満喫しました。家族みんなで旅行出来たことが大変思い出深いものとなりました。企画をしてくれた父に感謝しています。
- ② 周りの人達に助けをもらいながら、仕事と育児に頑張っている毎日です。日々感謝の気持ちを忘れずに過ごしたいと思います。また、3歳と1歳の子供達には、大きく真っ直ぐ成長してほしいです。



秋田たばこ販売協同組合 職員  
佐々木 玲奈 さん

- ① 水族館巡りが大好きで、絶滅危惧種に指定されているラッコに会いたくなり、新潟市のマリニピア日本海まで行きました。ほかにも、クラゲの水族館として有名な山形県鶴岡市の加茂水族館を訪れ、十分に癒やされたことが心に残っています。
- ② 今年は志向を変え、機会を作って県外の様々なご当地グルメを目当てに「食巡り」をしたいと思っています。また、組合業務にも大分慣れてきましたので、自ら考え工夫して仕事出来るよう頑張っていきます。





12月12日(月)、秋田市の「秋田キャッスルホテル」において、佐竹敬久秋田県知事と本会役員との懇談会を開催し、秋田県からは佐竹知事、岩澤道隆産業労働部長ならびに兼子達弘産業政策課長が、また、本会からは藤澤正義会長をはじめ副会長以下8名が出席しました。

開催にあたり藤澤会長は、「県が推進している『あきた未来総合戦略』の基本目標の一つである『産業による仕事づくり』の一端を担うべく、本会も『強い組合・強い企業づくり』を基本理念として掲げ、会員組合への巡回訪問で明らか



〔要望する藤澤会長〕

本会からの要望に対し佐竹知事は、火力発電や洋上風力発電をはじめとする新エネルギー等の推進にあたり課題となっている送電網の今後の整備に向けた状況や、発電設備のメンテナンスに対応できる人材育成の方針を明らかにしたほか、インフラ整備に係る奥羽・羽越両新幹線の事業化については、「本県をはじめ東北各県でも期成同盟会が設立され、国においても両新幹線の計画に対する対応について検討がなされようとしている。今だからこそ声を上げなければ東北は置いていかれる状況であり、関係各県と力を合わせ国のテーブルに乗せることができるよう、全力で取り組んでいく。」と今後の展望を力強く述べられました。

とりわけ、藤澤会長をはじめ各役員より産業界における人材確保に関する課題や具体的な提言がなされると、佐竹知事は、人口が減少

になった問題点・課題等に対する対応策について指導員全員で議論を重ね、解決に向けた支援を行っている。来る新しい年にはさらに充実した結果を出せるよう我々も頑張るので、引き続き本会へのご支援・ご指導を賜りたい。」と挨拶しました。

これに対し佐竹知事は、「県では『あきた未来総合戦略』に基づく施策を重点的に推進している。人口減少や少子高齢化といった構造的な課題を克服するためには、必要な施策を見極め、息の長い取組も必要であると考えている。県政の推進にあたり中央会においては、特に産業分野における中小企業の競争力強化に向けた支援を一層推進して頂きたい。」と挨拶されました。

懇談では、藤澤会長より以下の3項目(①インフラ整備②本県の立地環境を活かした新エネルギー等の推進③商工団体組織活動強化費補助金の確保・強化)に関する要望を行った後、桑原功副会長をはじめ各役員より、以下の3項目(④「中小企業振興条例」に基づく産業支援⑤官公需⑥その他)に関する要望を行いました。



〔所信を述べられる佐竹知事〕

する中でいかに地元の若年者を育て地元企業に目を向けさせるか、また、女性の活躍を一層促進させるためにどのように誘導しどういった支援を行っていくべきか等、本会役員からの質問に対し一つひとつきめ細かな意見や感想を述べられ、大変有意義な懇談会となりました。

## － 要 望 事 項 －

### 1 インフラ整備について

#### (1) 県内高速道路ネットワークの早期完成と「大曲鷹巣道路」等地域高規格道路の早期事業化について

日本海沿岸東北自動車道及び東北中央自動車道のミッシングリンク区間の解消が着実に進んでおりますが、高速道路を補完する「大曲鷹巣道路」等の地域高規格道路についても、地域間交流を活発化させるための重要なインフラであることから、早期事業化を図って頂きたい。

#### (2) 奥羽・羽越両新幹線の事業化に向けた整備の加速化について

知事のお声がけにより、フル規格の奥羽新幹線・羽越新幹線の建設促進を求める動きが本格化しております。これは県民の長年の夢であり、地域間における企業連携の促進や新たな商圏の創出、交流人口の拡大など地方創生に必要な不可欠なインフラであることから、実現に向けた取組を加速化して頂きたい。

### 2 本県の立地環境を活かした新エネルギー等の推進について

秋田港火力発電所建設は、電力自由化時代の新たな拠点として本県産業の活性化が期待できるため、実現に向けた取組を加速化して頂きたい。また、再生可能エネルギーを含め本県で発電された電力が大消費地に向けて確実に送電されるよう、当県から太平洋側の50万ボルト送電線に接続する基幹送電線の整備をお願いしたい。さらに、本県を含む日本海側に資源が集中しているメタンハイドレートについて、山形県や新潟県をはじめとする関係自治体との連携を強化して、その可能性を追求して頂きたい。

### 3 商工団体組織活動強化費補助金の確保・強化について

商工団体組織活動強化費補助金等の事業予算について、秋田県中小企業振興条例に基づきトータルサポート的な事業を実施し中小企業・小規模事業者の活性化を図るため、平成29年度も引き続き、確保・強化して頂きたい。また、本会指導員に対する人件費補助単価についても、近年の県の給与改定に併せた増額をお願いしたい。

### 4 「中小企業振興条例」に基づく産業支援について

#### (1) 高度化資金制度の連帯保証人について

高度化資金の活用にあたり、理事全員の連帯保証が隘路となり断念せざるを得ないケースが見受けられることから、金融機関による債務保証で代替できる広島県による取組のような高度化資金における新たな保証制度について検討をお願いしたい。

#### (2) 商店街に対する支援策について

県内の商店街では、中心市街地の衰退を食い止めようと、自己財源の確保が厳しい中で国等の支援策を活用し様々な取組を行っております。しかし、補助事業の実施にあたっては自己資金の調達に苦慮しているのが現状であることから、地方の商店街活性化に対する各種支援施策を一層強化するようお願いしたい。

#### (3) 県産原材料を活用した食品産業の振興について

「枝豆日本一」をはじめとする農産物の県外への出荷が着実に進展しておりますが、一方で、いぶりがっこの大根や豆腐の大豆など県内食品加工業者は、原材料を県外から調達しております。そこで、県内食品加工業者が県産農産物を定時定量で調達することができるよう、営農メガ団地等への作目導入を検討するなど、県内食品加工業者のニーズを十分に考慮した施策を講じて頂きたい。

#### (4) 産業界における人材確保への支援について

本県においては、建設業や設備工事業、自動車整備業等の業界において特に若者の人材確保に苦慮しており、将来の展望が開けない状況にあります。そこで、県立工業高校の生徒に対して技術者として地元へ貢献したいという気運を醸成するための職業教育を産業界と連携して着実に実施して頂きたい。また、少子高齢化対策で県が推進している移住・定住対策の実施にあたっては、県内中小企業に採用され、家族共々県内へ移住する場合には、採用面あるいは移住・定住面での優遇措置を講じて頂きたい。

### 5 「官公需」について

#### (1) 公共工事における発注時期の平準化及び適正価格による発注等について

県が発注する工事等に関しては、ゼロ県債の活用による発注額が毎年増額されており、発注時期の平準化が少しずつ進展しているが、更に推進して頂くと同時に、市町村に対しても県と同様の対応を講じるよう働きかけをお願いしたい。また、入札時点での資材単価や人件費が施行時点で高騰している等の問題や、実態とかけ離れた低価格での発注の抑止等について一層のご配慮を頂きたい。

#### (2) 官公需適格組合の活用と中小企業・小規模事業者への優先発注等に係る市町村への周知について

官公需の受注に対して特に意欲的であり、かつ受注した契約は十分に責任を持って履行できる体制が整備されていることが国に認められた官公需適格組合をより積極的に活用して頂きたい。また、市町村の担当者が集まる会議等において、地元中小企業・小規模事業者の受注機会の増大のための措置を講じることを定めている「国等の契約の基本方針」の趣旨を踏まえた地元業者への優先発注ならびに地元資材の優先使用について、中小企業振興条例の実効性を高める上でも、より一層周知を図って頂きたい。

### 6 その他

#### (1) 高速道路の割引料金制度の見直しについて

高速道路は、地域の発展や活性化に重要な役割を果たし、輸送時間の短縮や定時配送の確保等、運送業のみならず全ての中小企業・小規模事業者にとって必要不可欠であり新たな企業誘致も期待できることから、長距離ほど割引率が増加する累進割引制度の新設や深夜料金の割引拡充等について、全国知事会を通じて国及びNEXCOに働きかけて頂きたい。

#### (2) 白タク行為の合法化による規制緩和の阻止について

一部のIT関連企業の代表者が規制緩和という名目で合法化を国に働きかけている「ライドシェア」と呼ばれる実質的な白タク事業は、国の指導により確立された安心・安全な旅客輸送を根底から覆すものであり、断じて容認できません。特に、地方の過疎地における公共交通機関の空白地域において事業展開を加速させようとする動きもあることから、全国の知事と共同で合法化を阻止する働きかけを行って頂きたい。

#### (3) 住宅リフォーム推進事業の継続について

「住宅リフォーム推進事業」は、住宅投資を通じた県内経済の活性化に有効な事業であり、平成29年度以降も是非とも継続して頂きたい。また、継続するにあたり、世帯の種別に応じて設定されている補助金上限額以内であれば何年度でも申請できるよう制度の見直しをお願いしたい。

# 景況レポート

(11月分・情報連絡員80名)

## 景況DI値が3ヵ月連続で後退

### 【概況(全体)】

11月分の県内景況は、前年同月と比較して景況が「好転」したとする向きが8.8%(前回調査10.0%)、「悪化」が38.8%(同37.5%)で、業界全体のDI値は-30.0となり、前月調査と比較し2.5ポイント下回った。

全国及び東北・北海道ブロックとの比較では、本県の景況DI値は、製造業は依然として上回っているものの、非製造業は低調となり、全体のDI値も全国及び東北・北海道ブロックより低い水準で推移した。

### 【業界別の状況】

業界別では、食料品や鉄鋼・金属などで景況感が後退した。一方、卸売業やサービス業、建設業では業況の悪化割合が縮小した。なお、全体の景況感としては、依然として需要の減退や個人消費の低迷等により景気回復を実感できない状況が続いており、また、米国大統領選に伴う急激な為替変動や原油高等の予期せぬグローバルリスクも現出していることから、中小企業の先行きは依然として注視していく必要がある。

### ＜全国及び東北・北海道ブロックとの景況DI値の比較＞

	秋田県	全 国	東北・北海道
全 体	-30.0	-26.1	-28.0
製 造 業	-25.0	-26.7	-28.6
非製造業	-33.3	-25.7	-27.6

### ＜景況天気図＞

項目	業界の景況	売上高	販売価格	取引条件	資金繰り	雇用人員
製 造 業						
非製造業						

【凡例】 快晴 30以上 晴れ 10以上 30未満 曇り 10未満 雨 30以上 雷雨 30以下

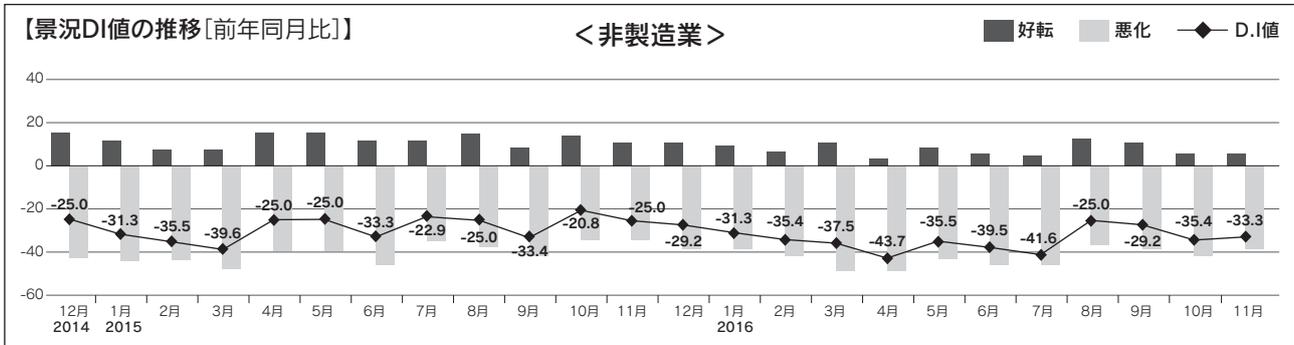
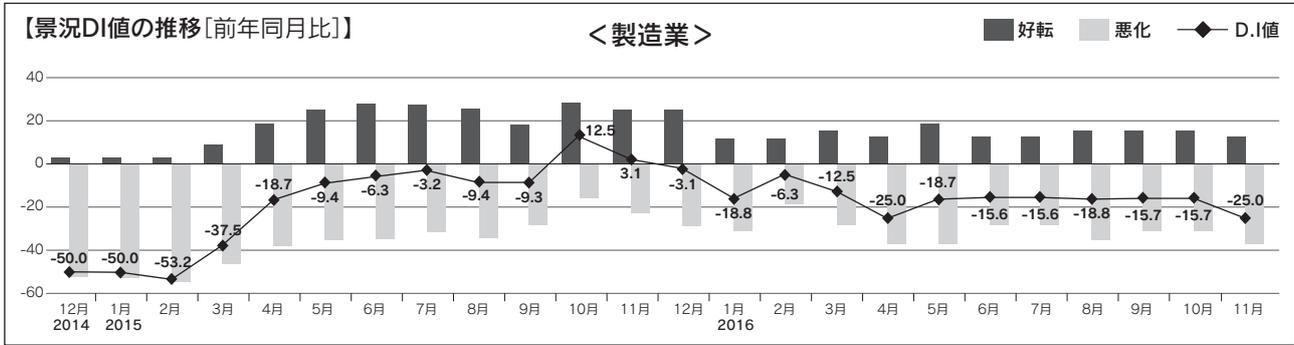
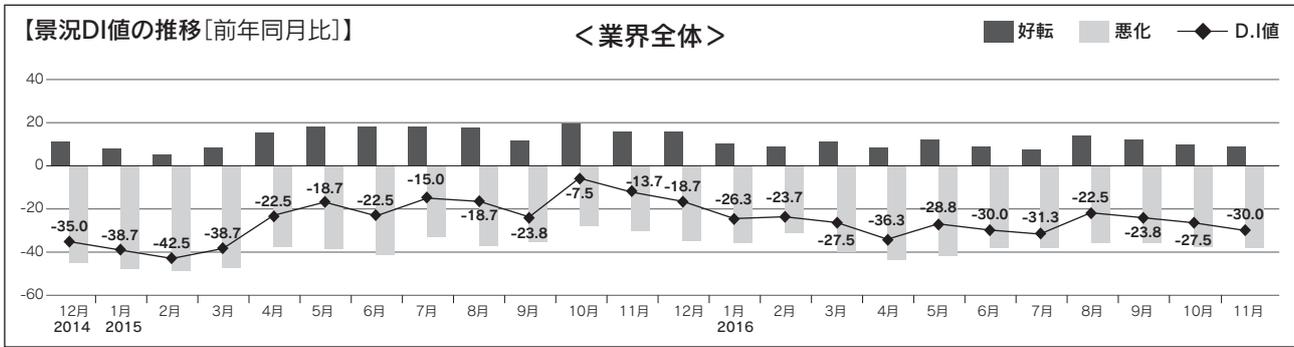
【天気図の見方】 前年同月比のDI値をもとに作成しています。

※DI値とは、Diffusion Index(ディフュージョン・インデックス)の略で、増加(好転)したとする企業割合から、減少(悪化)したとする企業割合を差し引いた値です。

### 【業界の声】 ～製造業～

(回答数：32名 回答率：100%)

食 料 品 ( 清 酒 )	清酒出荷量は1,666,719ℓで、前年同月比95.7%とわずかに前年割れとなった。また、タイプ別でも吟醸酒が前年同月比99.3%、純米酒が同91.6%と低調に推移した。
織 維 工 業 ( ニ ッ ト )	一昨年の閑散期の状況に逆戻りしている。春物生地の投入も全般的に遅れており、各組合員企業は対応に苦慮している。
織 維 工 業 ( 織 維 )	婦人服は、数量のある製品が増加し、多少の景気回復がみられた。しかし、納期が集中しているため、やりくりに苦慮している。(県南地区)
木材・木製品 (一般製材)	11月の売上は、前年実績に至らず低迷している状況である。また、例年と比較しても一段と悪化している。(中央地区)
木材・木製品 (プレカット)	11月は、アパートや市営住宅等の受注があり、前年同月並みの業績を確保した。また、来月も引き続き大型案件があり、前年並みの出荷となる見込である。
印 刷	大型物件の激減及びロット数の減少により、売上が低調である。(県南地区)
窯業・土石製品 (生コンクリート)	11月の出荷数量は、前年同月比110%となった。しかし、4～11月の累計では前年比90.4%となり、県内各地とも需要が低迷し、厳しい状況が続いている。
鉄鋼・金属 (機械金属)	売上高は、679,174千円で前年同月比94.6%、前月比92.3%で推移した。全体的に前年、前月より売上が減少している。
一 般 機 器 (金属加工)	業況は、総じて活発に推移している。しかし、各組合員企業とも以前に増して短納期が顕著になってきており、捌き切れない仕事も見受けられる。
その他の製造業 ( 漆 器 )	今年は、例年より来館者が増加傾向にある。今後も物産展等の開催が続くため、川連漆器の普及に努めていきたい。



【業界の声】 ~非製造業~

(回答数：48名 回答率：100%)

卸売業 11月の売上は、前年同月比115%で推移した。野菜が高騰し、他の商品を特売したこと（青果）により、全体の売上が増加した。

小売業 11月の売上は、団体客等の利用により前年同月比102%となった。（みやげ品）

小売業 ポイントカードの売上は、前年同月比11%減少した。（ポイントカード）

商店街 全体の売上は減少傾向にある。一方で、飲食業は好調に推移している。（秋田市）

サービス業 11月の自動車検査台数実績は、前年同月比で登録車が15.9%、軽自動車が12.6%それぞれ増加し、全体で14.5%増加となった。整備比率を見ると、登録車が58.7%、軽自動車が41.3%と前月と比べ、登録車が0.8%下回った。

サービス業 新築住宅着工数が減少している。また、リフォーム工事は行政の補助施策が功を奏し活気が見られていたが、それも減少傾向に転じてきている。今のところ継続している物件が終了すれば、先の見通しがついていない組合員企業も多く、不安定な景況が予想される。

建設業 公共工事、民間工事ともに順調に推移しており、特に住宅メーカーの新設工事が好調である。（大仙市）

運輸業 輸送量は品目により差があるが、全体的には前年並みとなっている。（中央地区）（トラック）

その他の非製造業 公共工事等の減少により、販売量が前年同月比約25%減少した。（県南地区）（砂利採取）



# 新年のご挨拶を申し上げます

地域密着!! がんばる秋田の企業を応援します!

おかげさまで創立40周年



秋田県火災共済協同組合

理事長 村岡 淑郎

〒010-0923 秋田市旭北錦町1-47

県商工会館

TEL.018-864-3320 FAX.018-864-3335

## 秋田県再生資源商工組合

代表理事 小野寺 盛

事務局 〒011-0901 秋田市寺内字イサノ134番地1

TEL 018-864-4691 FAX 018-823-5023

ものづくりのご相談なら

## 秋田市工業団地協同組合

理事長 伊藤 和 宏

副理事長 藤澤 正義

専務理事 深川 雅通

理事 志渡 輝夫

〃 柿崎 昭雄

〃 菊地 直也

事務局長 須田 清子

〒010-0941 秋田市川尻町字大川反170-44

TEL.018-823-3917/FAX.018-862-9948

笑顔いちばん おいしさいっぱい



## 秋田市民市場

akitashiminichiba.com

秋田駅から徒歩5分

秋田の食の玄関口

理事長

進藤 政弘

電気のある暮らし安全・安心を守ります。



## 秋田県電気工事工業組合

理事長 千葉 三四郎



## 秋田電気安全サービス

【本部】秋田市泉南1丁目1番18号

TEL.018-824-1587

【本荘支所】由利本荘市石脇字田尻野35-75

TEL.0184-22-8555

【能代支所】能代市字西大瀬23-20

TEL.0185-52-5202

## 秋田県自動車整備商工組合

理事長 三浦 潔

副理事長 三浦 廣巳

〃 畠山 信悦

〃 齋藤 幸悦

〃 高橋 富男

専務理事 佐々木 義弘

常務理事 田中 寿

〒010-0962 秋田市八橋大畑二丁目12番63号

TEL 018-823-6546 FAX 018-863-4603

官公需適格組合  
『カデル』

## 秋田管工事業協同組合



理事長 本多 秀文

秋田市山王臨海町3番18号

☎018(862)6161/FAX 018(824)5685

## 秋田県電機商業組合

理事長 小松 久雄

外役員一同

秋田市旭北錦町1番47号 秋田県商工会館内5F

TEL・FAX 018-823-1635

自動車の钣金・塗装・整備は



## 秋田県自動車車体整備協同組合

理事長 山王丸 洋一

秋田市八橋大畑2-12-55 TEL018-862-2079

http://www.akishakyo.or.jp

# 新年のご挨拶を申し上げます



フライアッシュ混合コンクリート(JIS規格品)  
フライアッシュコンクリートについては  
環境ラベルを表示できます

官公需適格組合

## 能代山本生コンクリート協同組合

〒016-0115 秋田県能代市字恵戸 115-9  
TEL (0185)58-3560/FAX (0185)58-3525

秋北生コンクリート株式会社 秋田県能代市字下恵戸83-2 TEL(0185)58-2503  
中友商事株式会社 秋田県能代市河戸川字下西山41 TEL(0185)54-2241  
能代中央生コン株式会社 秋田県山本郡八峰町峰浜沼田字上釜谷1-13 TEL(0185)76-3388

## 秋田県骨材工業組合

理事長 三 浦 尚  
副理事長 大 滝 善 美  
副理事長 岡 部 秋 男  
副理事長 小 林 正 信  
専務理事 竹 田 恵

〒010-0941 秋田市川尻町字中島212番地の1  
☎018-862-8535 FAX 018-863-4564

## 秋田県電気管理技術者協同組合



しゅう でん きょう  
電 協

理事長 山上 憲人 電気管理技術者 受付中  
TEL 018-863-1833 e-mail/akiden01@poplar.ocn.jp

## 秋田中央遊技業協同組合

理事長 新井 弘 泰

秋田市手形字西谷地175の2(遊技会館)  
☎・FAX 018(832)9825

## 秋田県室内装飾事業協同組合

理事長 野 口 久 栄  
副理事長 中 村 純 也  
副理事長 森 健 一  
専務理事 小 松 豊 一  
事務局長 大 工 原 清

〒010-0001 秋田市中通六丁目4番29号  
電話 018-831-1276 FAX 018-838-1167

車のことなら県内50社子熊のマークのお店でどうぞ



JU 秋田 秋田県中古自動車販売商工組合 秋田市御所野 湯本一丁目1-1  
理事長 藤原寛市 TEL 018(839)6311



## 秋田県トラック運送事業協同組合 秋田県物流センター協同組合

### ◆秋田県トラック運送事業協同組合

理事長 齊藤 正敏 (株)八幡平貨物  
専務理事 梅村 春男 米代トラック(株)  
理 事 藤原 菅也 秋田港北トラック(株)  
" 西宮 公平 秋田海陸運送(株)  
監 事 大内 長治 東北名鉄運輸(株)

### ◆秋田県物流センター協同組合

理事長 齊藤 正敏 (株)八幡平貨物  
副理事長 佐藤 利雄 (株)丸五急送  
" 小林 誠 第一道路運送(有)  
専務理事 梅村 春男 米代トラック(株)  
理 事 藤原 菅也 秋田港北トラック(株)  
" 西宮 公平 秋田海陸運送(株)  
" 小沼 廣慈 (有)小沼運輸  
" 車屋善次郎 (株)トランスポート秋田  
" 大内 長治 東北名鉄運輸(株)  
監 事 畠山 亨 (株)八森運輸  
" 伊藤 宏基 アイビーデリバリー(株)

経営理念 “**協同**”

〒010-0061 秋田市卸町 1-3-2 TEL.018-823-8192(代) FAX.018-863-1879  
ホームページ <http://www9.plala.or.jp/butoryuukyuu/>

# 新年のご挨拶を申し上げます

原点復帰、基本に戻って



## 千代田興業株式会社



代表取締役社長 藤澤 正義

本社・工場：秋田市川尻町字大川反170-49 TEL 018(864)6200(代)  
建設事業部：秋田市川尻町字大川反170-19 TEL 018(888)3666

URL : <http://www.k-chiyoda.jp>

### 秋田県保険鍼灸マッサージ協同組合

理事長 佐藤 テル

〒018-1725 秋田県南秋田郡五城目町西磯ノ目1-2-13  
電話・FAX 018(852)2773  
E-mail : [akihokyo@k5.dion.ne.jp](mailto:akihokyo@k5.dion.ne.jp)  
URL : <http://www.h6.dion.ne.jp/~akihokyo>

### 協同組合秋田県旅行業協会

代表理事 佐藤 明正

〒010-0962 秋田市八橋大畑二丁目12番53号(秋田県自動車会館4F)  
TEL.018-862-3190 FAX.018-862-3230

## Hiratoku

株式会社 平徳本店

代表取締役 平澤 孝夫

〒010-0001 秋田県秋田市中通2丁目4番4号  
TEL:018-833-2228 FAX:018-832-7329



[beihan.jp](http://beihan.jp)



シマツッキー

秋田印刷製本株式会社

秋田印刷 検索  
Facebookも更新中

## Sano PHARMACY 佐野薬局

〒010-0912 秋田市保戸野通町3-31  
TEL : 018-823-9357 FAX : 018-863-2911

佐野薬局 検索

自信をもってお推めします。



SHINDO SUISAN  
FRESH QUALITY SEA FOOD

塩干物専門店

株式会社 進藤水産

本店 秋田市中通4丁目7-35 秋田市民市場内  
☎0120(04)4719  
URL <http://www.shindosuisan.co.jp>

## 有限会社 半田葬儀社

半田葬祭会館 想心記  
半田葬祭ホール みやびの記

〒010-0921 秋田市大町六丁目5-11 ☎0120-42-2993

# 新年のご挨拶を申し上げます

For Earth, For Life  
Kubota

農業機械のことなら  
クボタにおまかせ下さい。



Sluggo FP FarmPilot

まごころと技術でこたえる  
**株式会社 秋田クボタ**  
Kubota 秋田市寺内字神屋敷295番地38 ☎018 (845) 2121

**鐵** 限りある資源を大切に  
二酸化炭素25%削減への挑戦

**有、小、野、寺、商、事**

代表取締役 小野寺 盛

〒011-0901 秋田県秋田市寺内イサノ134番地1  
TEL.018-864-4691 FAX.018-823-5023

有限会社 **山王丸自動車** 代表取締役 山王丸 洋一

【本店】 〒010-0431 男鹿市払戸字渡部95-11 ☎0185-46-2121(代) ☎0185-46-2123  
【男鹿店】 〒010-0341 男鹿市船越字内子1-728 ☎0185-35-3088(代) ☎0185-35-2087

<http://www.holiday-oga.com>

レンタカーのその先へ

**Traffic**

Rental×Lease

よりスピーディーに、より丁寧な、  
多様化するニーズに全力でお応えします。



SEARCH トラフィックレンタリース GO 本社：〒010-0816 秋田県秋田市泉字登木234番地 TEL.018-865-0266

一般社団法人 **秋田県機械金属工業会**

会長 藤澤 正義

〒010-0951 秋田市山王三丁目1番1号  
TEL.018-862-5113 FAX.018-866-1741  
E-mail: mmia@bic-akita.or.jp

秋田店  
**あきた  
県産品プラザ**

秋田市中通2-3-8 アトリオンB1  
TEL.018-836-7830  
開館時間/9:30~18:30  
交通/JR秋田駅西口から徒歩5分



謹賀新年  
**(株)八幡平貨物**

秋田県鹿角市八幡平字谷内下モ平116-12

TEL 0186-34-2011  
FAX 0186-34-2013

『信用保証』で  
秋田県の中小企業を応援します

**秋田県信用保証協会**

会長 小林 憲一

本所 〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号  
(秋田県商工会館内)  
TEL018 (863) 9011 FAX018 (863) 9188

# 新年のご挨拶を申し上げます

地域共栄

 **秋田銀行**

取締役頭取 **湊屋 隆夫**

秋田市山王三丁目2番1号  
TEL018-863-1212(代表)

 **北都銀行**

取締役頭取 **斉藤 永吉**

本店/秋田市中通三丁目1番41号  
電話/018-833-4211(代表)

株式会社あきぎんリサーチ&コンサルティング

秋田銀行グループ

**ARC**  
Akigin Research & Consulting

代表取締役社長 **佐藤 隆夫**

秋田市山王三丁目2番1号(秋田銀行本店5階) TEL 018-863-1221



世界にひとつ。あなたにひとつ。

**株式会社 秋田ジェーシービーカード**

代表取締役 **西村 典剛**

〒010-0921秋田市大町2丁目4-44  
TEL 018(865)0231 (代表)

《快適生活のためのものづくり》

**住宅・店舗・工場**

TEL 018-828-3450

FAX 018-888-8146

E-mail [info@suzukitent.co.jp](mailto:info@suzukitent.co.jp)



**Suzukitent**

www.suzukitent.co.jp  
since 1896



次世代カードシステム導入実績  
全国トップシェア企業



次世代  
ポイントカード  
システム

**ロイポ**

**LSI 株式会社**

〒020-0672 岩手県滝沢市鶴飼下高柳14-14

LSI 株式会社

検索



Tel:019-656-1177  
Fax:019-687-6660

あなたの挑戦のそばに三井住友海上はいつもいます。

安心のゴールキーパー

**GK**

クルマの保険 住まいの保険 企業の保険

立ちどまらない保険。  
**MS&AD**  
三井住友海上  
www.ms-aad.com

MS&ADはインディアナポリス・フットボール・グループの登録商標です。©2015 MS&AD Insurance Co., Ltd. All rights reserved. The MS&AD logo and the GK logo are trademarks of the MS&AD Group.

**あいおいニッセイ同和損保**

**MS&AD** INSURANCE GROUP

秋田支店

〒010-0951 秋田市山王2丁目1-43

TEL : 018-896-1680

# 新年のご挨拶を申し上げます

全国中小企業団体中央会の業務災害補償制度 経営ダブルアシストのご案内  
(業務災害総合保険)

最大約56%割引

平成28年10月1日午後4時～平成29年9月1日午後4時にご加入の場合

うつ病や過労死などによる新しい労災リスクの増加  
1億円を超える高額な賠償事例が続出  
パート・アルバイト、派遣社員などの非正規雇用労働者の増加



《業務災害補償制度》  
新しい労災リスクに対応します。  
労災リスクへの備えは、経営者の重要な責任です！

## ■■■主な特長■■■

- 一般の加入より最大約56%割引  
(団体割引30%・過去の損害率による割引30%・包括契約割引10%)
- 契約は無記名方式。パートやアルバイトの方も自動的に補償  
※人数変更があっても報告は不要！
- 法律上の賠償責任や訴訟費用も補償
- 保険料は売上高で算出 掛金は全額損金参入可能

■ オプションをセットして 業務中の天災(地震・噴火・これらによる津波等)によるケガやその使用者賠償責任等も補償！

この広告は、全国中小企業団体中央会を契約者とする全国中小企業団体中央会、都道府県中小企業団体中央会の会員である団体・協同組合等に加入している会員向け業務災害総合保険団体契約の概要について紹介したものです。ご加入にあたっては必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。保険の内容は経営ダブルアシストのパンフレットをご確認ください。詳細は契約者である団体の代表者の方にお渡ししてあります保険約款になりますが、ご不明の点がありましたら代理店または引受保険会社にお問い合わせください。ご加入を申し込まれる方と被保険者が異なる場合は、このパンフレットの内容を被保険者にご説明いただけますようお願い申し上げます。

【制度運営】全国中小企業団体中央会  
【お問合せ先】秋田県中央会 【TEL】018-863-8701 【FAX】018-865-1009

【引受保険会社】 東京海上日動火災保険株式会社  
【担当課支社】 秋田支社【TEL】018-832-9229【FAX】018-832-9144  
16-T13993 2016年6月作成

認可番号 仙財金 第731号

## 秋田県保険代理業協同組合

理事長 工藤和夫

保険と暮らしの相談センター

株式会社  
アキタ保険  
AKITA HOKEN

秋田本社  
〒010-0951 秋田市山王6丁目5-9 FAX:018-864-6922/TEL:018-864-6921  
フレス本荘店  
〒015-0011 由利本荘市石脇字田頭141-1 FAX:0184-24-5512/TEL:0184-24-5511  
URL <http://akitahoken.co.jp>

SOMPO  
ホールディングス

保険の先へ、挑む。

損保ジャパン日本興亜

# 保険の先へ、挑む。

## 損害保険ジャパン日本興亜株式会社

秋田支店

秋田市大町3-3-15  
TEL:018(862)8421

支社・営業所: 秋田・大館・能代・由利本荘・大仙・横手・湯沢

**RICOH**  
imagine. change.

## 秋田ゼロックス株式会社

代表取締役会長 蒔苗 昭三郎  
代表取締役副会長 辻 良之  
代表取締役社長 吉田 進

〒010-0941 秋田市川尻町字大川反 170-92  
Tel:018-823-4645 Fax:018-823-7559

# 新年のご挨拶を申し上げます

人事・労務の法律のプロが会社を支えます



就業規則の整備作成  
 社会保険各種手続  
 助成金提案・申請  
 給与計算代行  
 年金相談

祝修二社会保険労務士事務所

010-0817 秋田市泉菅野二丁目5番14号  
 TEL 018-866-5515  
 FAX 018-866-5517

## 全国社会保険労務士会連合会運営 街角の年金相談センター

秋田(オフィス) 日本年金機構

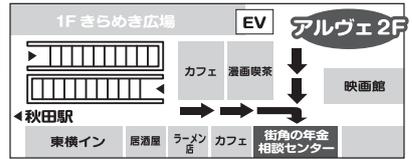


年金に関する  
**手続き 相談**

※電話での相談はお受けしておりません

老齢・障害・遺族年金  
 などの請求手続きも  
 こちらどうぞ

ご予約もできます。  
 希望の前日まで  
 お電話ください。



受付時間 月曜日～金曜日 午前8:30～午後5:15 休日 土・日・祝日・年末年始

街角の年金相談センター秋田オフィス 秋田市東通仲町4-1 アルヴェ2階  
 TEL 018-893-6491 <http://www.akita-sr.or.jp/> 秋田県社会保険労務士会 協賛  
 アルヴェ駐車場ご利用の相談者には  
 駐車券(時間分)を差し上げます

## ホテルメトロポリタン秋田

〒010-8530 秋田市中通7丁目2番1号  
 tel.018-831-2222 [www.metro-akita.jp/](http://www.metro-akita.jp/)

ピカソとドガのあるホテル

## 秋田キャッスルホテル

秋田市中通1-3-5 TEL.018-834-1141 [www.castle-hotel.jp](http://www.castle-hotel.jp)

## 秋田県外国人技能実習生受入組合連絡協議会

会長	村田	孝治
幹事	岩井川	功昭
"	安宅	信昭
"	高橋	茂誠
"	安保	健志
"	鈴木	晃一
監事	村上	晃一
顧問	佐賀	善美

事務局 〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号  
 (秋田県中小企業団体中央会内)  
 TEL.018-863-8701/FAX.018-865-1009



いつもの朝に

## 秋田朝新報

購読申し込み 0120-13-1231



## 秋田活版印刷株式会社

代表取締役社長 畠山 紀夫

〒011-0901 秋田市寺内字三千刈110-1  
 TEL.018-888-3500 FAX.018-888-3505

経済産業省 東北経済産業局 委託事業

事業承継のことなら

## 秋田県事業引継ぎ支援センター

にご相談ください!

相談無料  
 秘密厳守

「後継者がいない」

「事業の引継ぎに  
 不安が…」

秋田商工会議所

## 秋田県事業引継ぎ支援センター

秋田市山王2丁目1番40号 田口ビル4階

TEL.018-883-3551

ホームページアドレス <http://akitaccl.or.jp/hikitsugi/>

# 新年のご挨拶を申し上げます

私たちの技術はいつも、そっと、ずっと。。。  
Our technologies are your close partner

O-リング、オイルシール、Xリング、ガスケット、ゴム製品の製造

## AOS 株式会社秋田オイルシール



本社・工場  
〒018-2304 秋田県山本郡三種町豊岡金田字堀切126-1  
TEL.0185-72-4141 FAX.0185-74-5903



二ツ井工場  
〒018-3104 秋田県能代市二ツ井町字沢口30-8  
TEL.0185-73-5600 FAX.0185-73-5454



にかほ工場  
〒018-0302 秋田県にかほ市黒川字岩湯15-2  
TEL.0184-74-6311 FAX.0184-74-6135



東京支社  
〒111-0051 東京都台東区蔵前4-21-2 AKビル  
TEL.03-5687-4156 FAX.03-5687-4158

秋田から世界の大空へ  
航空機関連から生産設備の製造まで

SUN 株式会社三栄機械  
代表取締役社長 齊藤民一

秋田県由利本荘市川口字家妻146-3  
TEL 0184-23-1094 FAX 0184-23-1538



JIS Q 9100 認証取得  
(本社工場製造部)



AISES 株式会社

アイセス  
http://www.aises.jp

代表取締役 齊藤 健悦  
南秋田郡井川町北川原字下田番地11-1  
TEL.018-874-3252

# FREX

♪扉の向こうは夢空間

## 株式会社フレックス

〒017-0005 秋田県大館市花岡町字前田40-28  
TEL 0186-46-2161(代) FAX 0186-46-2170



人のそばに、夢のそばに。

山ニシシステムサービス株式会社

『人』と『コンピュータ』の調和をサポートします

代表取締役社長 西村 紀一郎

本社 秋田県秋田市仁井田新田二丁目16-13 青森営業所 青森県青森市古館一丁目12-10

## 有限会社三浦印刷

秋田市旭北錦町一番四十七号  
秋田県商工会館5F  
(秋田県中小企業団体中央会内)  
☎018(八六三)八七〇五

ETC高速割引制度事業をご利用下さい!

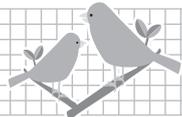
監事	理事	専務理事	副理事長	理事長
工藤和夫	武藤真人	大門一平	進藤政弘	伊藤邦夫
伊藤和宏	伊藤邦夫	伊藤和宏	藤澤正義	藤澤正義

秋田県商工振興  
協同組合

～周年事業の開催を予定している組合の皆様へ～

今後、周年事業(〇〇周年記念式典等)を開催し、組合功労者等の表彰を予定されている組合におかれましては、組合からのご推薦(通算7年以上の役員経歴を有することが表彰基準となります。)により、本会会長表彰での対応を致します。

詳しくは、本会総務企画課(☎018-863-8701)までお問い合わせ下さい。



## 中央会事業より

### 秋田県官公需受注対策協議会との連名により全7項目を要望 ～秋田県へ官公需に関する要望書を提出～

11月28日(月)、秋田県官公需受注対策協議会の加藤憲成会長、大門一平副会長ならびに本会の伊藤邦夫専務理事が秋田県庁を訪れ、前佛和秀建設部長、天利和紀総務部長、金田早苗出納局長、岩澤道隆産業労働部長に対し官公需に関する要望書を手交し、下記の7項目について要望しました。

秋田県への要望は、本会理事会や地区別組合代表者懇談会、官公需受注対策懇談会での討議を経て、本会と秋田県官公需受注対策協議会との連名により毎年行っているもので、要望にあたり本会伊藤専務理事より要望内容の骨子を説明した上で、「官公需の地元発注について県には十分配慮頂いており、大変感謝している。今後は市町村への働きかけを強化して頂きたく、行政懇談会等の政策会議の場を通じ、首長に趣旨を伝えて頂きたい。」と要望しました。

これに対し、秋田県からは、「建設工事の端境期解消のため、発注時期の平準化に取り組んでいる。今後も県内の地域バランス等を考慮し、早期発注及び発注時期の平準化に努めていきたい。」や、「秋田県中小企業振興条例の施行後2年が経過し、県内企業への優先発注については議会でも質疑が出されており、十分意識して行っている。今後もあきた未来総合戦略の趣旨に則り、官公需施策の一層の普及・浸透に努めていきたい。」等といった前向きな回答を頂きました。



[要望の様子]



[前佛部長(右)へ要望]



[天利部長(右)へ要望]



[金田局長(右)へ要望]



[岩澤部長(右)へ要望]

#### －秋田県への要望項目－

- 1 県内高速道路等ネットワークの早期完成並びに秋田港のアクセス道路の整備促進について
- 2 地元中小企業・小規模事業者への優先発注と官公需適格組合の活用について
- 3 公共工事における発注時期の平準化及び適正価格による発注等について
- 4 運送業務に関する官公需の発注について
- 5 物品購入、印刷物等の最低制限価格制度の導入拡大について
- 6 県道に設置されている道路街路灯のLED化について
- 7 県管理国道等における駐車スペースの整備について

## 「規格外いちご」の加工品としての活路を見出す ～新設組合フォローアップ事業を開催(企業組合美郷ストロベリー)～

平成25年4月に、いちごの生産・販売ならびにいちごジャム等の委託加工品の販売を目的に設立した企業組合美郷ストロベリー(金子嘉伸理事長)では、組合設立後3年が経過し、安定した黒字経営への転換が課題となっています。

そこで、生産ロスとなっている「規格外いちご」の加工品としての活路を見出すことで、美郷ストロベリーの知名度ならびに売上の向上を目的に、今年度本会の「新設組合フォローアップ事業」を実施しました。

11月24日(木)、美郷町の「組合事務所」において最終回となる第3回事業を開催し、金子理事長をはじめ組合関係者等4名が出席しました。

講師を務めた株式会社結アソシエイト(東京都)の松田恭子社長からは、競合(Competitor)、顧客(Customer)、自社(Company)の3つの観点からの環境分析(3C分析)による販売戦略の立案や、商品開発、商品プロモーション(情報発信)の手法についてアドバイスがあり、松田社長からは、「規格外いちごそのものの品質が良くなければ、加工する側も消費者も受け入れてくれない。それは、『美味しくて当たり前』であるためである。このため、現在栽培しているいちごについては、生食用と冷凍用とで糖度を

変え、差別化して栽培することが望ましい。」と、農産物の特性や販売戦略を踏まえた栽培手法についても具体的なアドバイスを受けました。

当組合では、本会事業の実施により、今までいちごの栽培に傾注していた状況から農業分野における経営手法やいちごの活用方法、販路開拓に向けた営業方法などを具体的に学び、一農家から脱皮し事業体である企業組合として着実に共同事業を実施していくための足がかりを得ることができました。

今後は、「道の駅雁の里せんなん」や当組合直売所、スーパー等において当組合のいちごを販売していく予定です。



[事業の様子]

## 支援団体活動レポート

### 創立30周年記念式典を盛大に開催(秋田県アパレル産業振興協議会)

11月26日(土)、秋田市の「秋田キャッスルホテル」において、秋田県アパレル産業振興協議会(佐賀善美会長)の創立30周年記念式典が開催され、来賓や会員等81名出席の下、創立30周年の節目を盛大に祝いました。

当日は、記念式典に先立ち、株式会社ユナイテッドアローズの竹田光広社長を講師に招き、「100年企業を目指した理念経営」をテーマに記念講演が開催され、近年の国内におけるアパレル産業の現状と、世界情勢も絡み合わせた中での当業界の今後の展望について力強い講話があり、講演後のパネルディスカッションにおいても、当業界を取り巻く環境はどのように変わりどのように対応していくのかや、今後目指すべき未来の姿などについて各パネラーより貴重な提言がなされ、出席者は熱心に聴講していました。

その後、記念式典が開催され、佐賀会長より式辞が述べられた後、業界の発展に長年尽力された功績を称え、昨年4月にご逝去された高橋練三当協議会元会長をはじめ、佐々木繁治当協議会名誉会長や当協議会顧問の関口正之、淡路稜両氏に対し、佐賀会長より感謝状がそれぞれ

授与されました。また、来賓を代表して千葉繁東北6県縫製団体連合会会長より、会員のさらなる発展を祈念する旨の祝辞が述べられ、記念式典は滞りなく終了しました。

なお、記念式典終了後には祝賀パーティーが盛大に開催され、会員各社の製品によるファッションショーのオープニングに続き、中島英史秋田県副知事による祝辞が述べられた後、本会藤澤正義会長による乾杯のご発声で開宴し、終始和やかな雰囲気の中、随所で歓談の輪が見られ、最後は、鈴木健志当協議会幹事長による創立30周年と今後の発展を祈念した挨拶がなされ、盛会裡に閉宴しました。



[記念式典の様子]

官公需適格組合

『カデル』

## 秋田管工事業協同組合

理事長 本多秀文  
副理事長 松木文雄  
" 太田博之

秋田市山王臨海町3番18号

☎018(862)6161/FAX 018(824)5685

地域と共に



秋田県遊技業協同組合

## 損害保険・生命保険



保険と暮らしの相談センター

株式会社 **アキタ保険**

本社 / 〒010-0951 秋田県秋田市山王6丁目5-9  
TEL 018-864-6921 FAX 018-864-6922  
URL <http://www.akitahoken.co.jp>

フレスポ本荘店 / 〒015-0011 秋田県由利本荘市石脇字田頭141-1  
TEL 0184-24-5511 FAX 0184-24-5512

あけましておめでとうございます

本年も社員一同、  
皆様のお役に立てるよう頑張っております。  
お気軽にご相談下さい。



保険&リース

株式会社 **北日本ベストサポート**

〒010-0967  
秋田市高陽幸町8番17号  
TEL.018-883-1888  
FAX.018-883-1822  
URL <http://www.knbs.jp>

For Earth, For Life  
Kubota

## 野菜と暮らそう。



まごころと技術でこたえる・・・

株式会社 **秋田クボタ**

〒011-0901 秋田市寺内字神屋敷295-38  
Tel: 018-845-2121 Fax: 018-845-6600



30  
Anniversary

## 秋田駅直結のベストロケーション

ご宿泊・ご婚礼・ご宴会・レストラン・バーなど  
あらゆるリクエストにお応えいたします。

**ホテルメトロポリタン秋田**

〒010-8530 秋田市中通七丁目 2-1  
TEL.018-831-2222



未来を描く、おてつだい。

未来は、来るものではなく、自分で描くもの。  
 私たちは、お客さまの長い人生を  
 いっしょに考え、サポートしていきます。

【秋田県中央会共済制度のお問い合わせは】

三井生命保険株式会社 秋田支社 秋田営業部 TEL:018-863-1626 大館営業部 TEL:0186-49-2459  
 〒010-0921 秋田県秋田市大町 1-3-8 本荘支所 TEL:0184-23-2950 大曲営業部 TEL:0187-62-1337  
 http://www.mitsui-seimei.co.jp/ 能代支所 TEL:0185-52-5351 湯沢支所 TEL:0183-72-3230

**商工中金**は、国とともに、  
 中小企業をサポートする公的金融機関です。

- 特長その① 長期的な視点で安定したお取引
- 特長その② 中小企業の経営課題に対応する総合的な支援
- 特長その③ 全国と海外のネットワークでビジネスをサポート
- 特長その④ 協調と連携で地域経済の活性化の力に

**商工中金**

本店 東京都中央区八重洲2-10-17  
[www.shokochukin.co.jp/](http://www.shokochukin.co.jp/)

**秋田支店 018(833)8531**  
 〒010-0001 秋田市中通2-4-19



個人のお客さま向けの定期預金です。

高めの金利設定 (当金庫内比較)

固定金利の半年複利 (元本保証)

1年、2年、3年から期間が選べる

∥ 安心、確実、お得に増やす ∥

定期預金 **マイハーベスト**